

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

公表:平成30年2月1日

事業所名 四国中央市児童発達支援センター

保護者等数(児童数) 73名 回収数 42件 割合 58%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	83%	12%	2%	2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数が増えると少しせまいような気がする。(パンダ)</li> <li>・以前よりせまくなりスペースも減ったが、それは仕方ない事だと思う。</li> <li>・活動に対して狭いと思う。</li> </ul>	・部屋の広さに合わせ、クラスの人数や活動内容を調整しています。
	2	職員の配置や専門性は適切であるか	79%	12%	0%	10%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業療法士の先生が少ないように思う。作業療法士の先生が負担が大きい。</li> <li>・専門の先生にもっと指導してもらえる機会があれば良いと思う。</li> <li>・1対1でしてくれるので安心</li> <li>・時には配置数の少ない時に、本人が困った時どうすれば良いかなど考えるよう、いつも同じ人員やなくても良いのではと思う!</li> </ul>	・小集団療育に作業療法士、言語聴覚士を入れ、療育内容が深まるよう努めています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	69%	12%	0%	19%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回同じように配置されているので本人はわかりやすいと思う。しかしそれが適切なものが、わからない。</li> <li>・保護者側より、ことばの教室に通っています。ドアのところに先生の名札をつけてもらえたらわかりやすいです。迎えに行った時、中は見えないので、ノックする際、間違っていたらとドキドキします。</li> <li>・教室だけの往復なので他の所までは分からない。</li> </ul>	・担当がわかるように、個別療育の部屋入口にネームプレートを付けるようにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	93%	2%	0%	5%		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	88%	7%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズを聞いてもらえる機会が少ない。もっと分析して欲しい。</li> </ul>	・保護者との面談やモニタリングをする時間を増やしていくようにします。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	74%	5%	0%	21%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援内容の提案をもっと欲しい。</li> </ul>	・支援内容が具体的に伝えることができるように、保護者との話を深める時間を取り、その内容を丁寧に伝えるよう努めていきます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	85%	10%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画は、もっと細かくてもいいかなと思う。</li> </ul>	・職員で話し合いの場を持ち、計画を再確認し、日々の療育に生かしています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	69%	12%	2%	17%	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きなことを間に取り入れるなどして切り替え、他の事にも取り組める工夫がされていると思います。</li> <li>すごく遊びやしりとりに子どもがあきないようにゲーム感覚で教えてくれるので良い。</li> <li>毎回いろいろと工夫していただいてマンネリ化せずできています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後とも研修や研究を重ね、いっそうの工夫に努めていきます。</li> </ul>
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	29%	10%	17%	45%	<ul style="list-style-type: none"> <li>パレット利用時間内においては 아닙니다。</li> <li>機会があれば良いと思う。</li> <li>以前はあったが、今はないのではないかと…。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未就園児は保育園との交流を年間計画を立て行っています。</li> </ul>
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	7%	0%	2%		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	86%	5%	2%	7%		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	40%	19%	10%	31%	<ul style="list-style-type: none"> <li>トレーニング後に直接先生に相談している。</li> <li>ペアレント・トレーニングは是非実施してほしいです。</li> <li>教えてもらえる機会がない。少ない。</li> <li>家で実践しやすいこと(しりとりになど)を提案していただきました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の研修会や子育ての先輩との懇談の場を企画、運営しています。ご希望の内容等がありましたら、お伝えください。なお、交流の機会として「パレットカフェ」を開催する予定です。</li> </ul>
	13	日頃から子どもの状態を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	74%	19%	2%	5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝え合う時間がない。いつしたら良いかわからない。</li> <li>言葉のことでだけでなく、ことばの教室での気になる仕草を伝えていただきました。言われてみれば、そうかもと気づくことができ、親として気をつけたり注意してみたいけそうです。また、そういう時の対応を一緒に考えてくれて、感謝しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>療育後に保護者との話し合いを持つようになっています。気軽にお声かけ・ご連絡ください。</li> </ul>
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	76%	17%	5%	2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>3ヶ月に1回面談を受けている。</li> <li>もっと助言して欲しい。定期的に決めて面談して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コーディネーターや児童発達支援管理責任者との面談の回数を増やしていきます。</li> </ul>
	15	父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31%	14%	17%	38%	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の参加行事は、子供の参加NGのことが多い。近所に預けられる身内がないので、子供参加OKにするか、託児つきにしてくれるとありがたい。多人数だと、話す人が固定化されてグループに別れがちなので、少人数(5~6人)かつ司会者のいる懇親会などあるといいなあ。</li> <li>他の保護者さんと交流の機会があれば良いと思います。</li> <li>やはり仕事をしているので、なかなか参加できない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者参加の行事の時は、託児をしています。</li> <li>保護者会の内容は講演会、OB懇談会、座談会などを計画しています。</li> <li>開催日は土曜日などを計画しています。また参加できなかった保護者には、内容などを伝えていくことができるようにしていきます。</li> </ul>
16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	69%	7%	5%	19%	<ul style="list-style-type: none"> <li>45分のトレーニング後に相談していると、意外と時間がなかったりする。担当の先生が一番子供のことをわかってくれているので、相談したいが…</li> <li>相談する機会がいつしていいのかわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>療育後に保護者との話し合いを持つようになっています。時間がないときなどは、別に機会を設けますので、気軽にお声かけ・ご連絡ください。</li> </ul>	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	86%	10%	0%	5%	・45分のトレーニング後に相談していると、以外と時間がなかったりする。担当の先生が一番子供のことをわかってくれているので、相談したいが…	・手話通訳等が必要な場合は、事前にお申し出ください。今後とも丁寧な説明により、十分な意思疎通ができるよう努めていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	26%	21%	10%	43%	・ホームページがあるのかわかりません。	・ホームページのほか、パレットレターの発行やフェイスブックなどで、活動概要など必要な情報をお伝えします。
	19	個人情報の取扱に十分注意されているか	79%	5%	0%	17%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	24%	21%	19%	36%	・現在までのところ、利用日に訓練は行われていないと思います。	・マニュアルを備え、保護者会でお伝えしておりますが、ご不明な点がございましたら、お尋ねください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10%	14%	24%	52%	・現在までのところ、利用日に訓練は行われていないと思います。	・職員の訓練は年間計画を立てて実地していますが、お子さんがご利用中の訓練は今後検討していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	83%	17%	0%	0%	・とても楽しみにしています。 ・ことばの教室、毎週楽しんでいるようです。子供の表情がとても穏やかでニコニコしています。以前より発音が少し良くなったようにも思います。子供のしゃべる事が聞取りやすくなったように思います。 ・勉強をする所と思っているだけ	
	23	事業所の支援に満足しているか	69%	24%	5%	2%	・支援センターで聞いたことを園へ伝えることが難しい。(専門的な事が多く)もっと連携をとってもらえないだろうか。 ・時間的に短い。本人以外に子がいると通園しにくい。	・就園先と月1回連絡会を設け、子どもの様子や支援方法などを共有するなど連携しています。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。